



「校長先生、毎月の全校の歌は何先生が決めているんですか？」ふらっと校長室を訪ねてきた3年生が、私にこんな質問を投げかけてきました。

「どうしてそれを聞きたいの？」と質問すると、「僕は『大きな古時計』をみんなで歌いたいです。心に響く、いい歌だからです。」との返事。「曲を決めるのは音楽の先生ですよ。全校の歌はもう決まっているので、『学級の歌』として歌ってみようとみんなに相談したらどうかな。」と伝えると笑顔で校長室を後にしていきました。

このことを音楽担当に伝えると、どうやらリコーダーの指導に来てくださった講師の方が「大きな古時計」を演奏され、とても素晴らしい音色だったとのこと。その音色がその子の心に深く響いたのでしょう。心がほっとする出来事でした。感性豊かな児童が育っています。



たくさんの方々に支えられ・期待され

6月16日(金)、湯梨浜町学校一斉公開日でした。令和元年度以来の実施で、実に4年ぶりの開催となりました。午前9時の開始とともに、たくさんの方々の皆様にご参観いただきました。お昼までの公開でしたが、100名近くの方々に越しいただき、本校の日常をご覧いただきました。参観後のアンケートでは、「子ども達が生き生きとしてよかったです。」「落ち着いて学習していて安心しました。」など、ありがたい評価をいただきました。

また、午後には本年度2回目の参観日を実施したところ、準備した学校のスリッパが足りなくなるくらいたくさんの方々の皆様にお越しいただきました。

学校公開、参観日と、おそらく子どもたちは期待と緊張の一日でしたが、どの担任に聞いても、「いつも以上に子どもたちは頑張っていました。」という答えが返ってきました。たくさんの方々に温かく見守られながら、子どもたちが意欲的に学び、鍛えられ、心身ともにたくましく育っていくのだと改めて感じました。

新型コロナウイルス感染症が5類に変更された今、こうしてたくさんの方々を学校にお招きし、ご参観いただけることに感謝するとともに、改めて羽合小学校が保護者の皆様や地域の皆様に支えられ、期待されていることを実感した1日でした。

ご参観いただいた皆様、ボランティアでご協力いただいた皆様、全ての皆様に感謝申し上げます。

